



Photostud

THE ASAHI HAI FUTURITY STAKES 第76回 朝日杯フューチュリティステークス (GI)

1着 2着 3着 4着 5着
 本賞 70,000,000円 28,000,000円 18,000,000円 11,000,000円 7,000,000円
 付加賞 1,162,000円 332,000円 166,000円



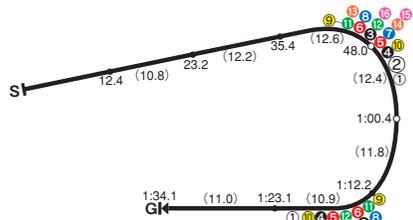
レース映像は
 コチラでご覧
 いただけます。

牡・牝、2歳、除未出走馬および未勝利馬
 負担重量 馬齢重量

2024.12.15 京都 晴・良 芝1600m (国産) (指定)

| 順 | 馬番 | 馬名 | 性齢 | 斤量 | 騎手 | タイム (管差) | コーナー 通過順位 (600m) | 上り (600m) | 馬体重 (増減) | 単勝 オッズ | 調教師 | レーティング |
|----|----|-----------|-----|----|-------|-------------|------------------------|--------------|-------------|-----------|----------|--------|
| 1 | ② | アドマイヤズーム | 牡 2 | 56 | 川田将雅 | 1:34.1 | 2-2 | 33.6 | 468(+2) | 9.1⑤ | 友道康夫(栗東) | 116 |
| 2 | ④ | ミュージアムマイル | 牡 2 | 56 | C.テムロ | 2½ | 3-4 | 33.8 | 494(-2) | 3.7② | 高柳大輔(栗東) | 111 |
| 3 | ③ | ランスオブカオス | 牡 2 | 56 | 吉村誠之助 | 2½ | 9-10 | 34.0 | 498(-4) | 45.8⑧ | 奥村 豊(栗東) | 106 |
| 4 | ① | ダイシンラー | 牡 2 | 56 | 横山典弘 | 2 | 1-1 | 34.9 | 506(+2) | 150.4⑩ | 梅田智之(栗東) | 102 |
| 5 | ⑧ | アルテヴェローチェ | 牡 2 | 56 | 武 豊 | ¾ | 12-13 | 34.4 | 472(+14) | 3.3① | 須貝尚介(栗東) | 100 |
| 6 | ⑦ | クラスベディア | 牡 2 | 56 | 小崎綾也 | クビ | 5-7 | 34.7 | 496(+4) | 210.3⑨ | 河嶋宏樹(栗東) | 100 |
| 7 | ⑤ | ドラゴンブスト | 牡 2 | 56 | 田口貴太 | クビ | 5-4 | 34.9 | 472(+6) | 83.9⑩ | 藤野健太(栗東) | 99 |
| 8 | ⑥ | コスモストーム | 牡 2 | 56 | 秋山稔樹 | ½ | 5-7 | 34.8 | 498(-2) | 297.9⑩ | 北出成人(栗東) | 98 |
| 9 | ⑨ | ニタモノドウシ | 牡 2 | 56 | R.ムーア | 1½ | 14-13 | 34.7 | 464(+4) | 10.9⑧ | 高木 登(美浦) | 95 |
| 10 | ⑩ | アルレッキーノ | 牡 2 | 56 | C.ルメル | ハナ | 12-10 | 34.8 | 466(+6) | 12.7⑧ | 国枝 栄(美浦) | 95 |
| 11 | ⑪ | エルムラント | 牡 2 | 56 | 藤岡佑介 | アタマ | 16-16 | 34.5 | 474(-2) | 299.5⑩ | 鹿戸雄一(美浦) | 95 |
| 12 | ⑫ | パンジャクワー | 牡 2 | 56 | 松山弘平 | クビ | 9-9 | 35.0 | 486(+6) | 9.0③ | 橋口慎介(栗東) | 94 |
| 13 | ⑬ | トータルクラリティ | 牡 2 | 56 | 北村友一 | 1¾ | 3-3 | 35.6 | 474(+12) | 6.6③ | 池添 学(栗東) | 91 |
| 14 | ⑭ | エイシワンド | 牡 2 | 56 | 幸 英明 | 1 | 14-13 | 35.3 | 482(-4) | 119.0⑩ | 久保健志(栗東) | 89 |
| 15 | ⑮ | タイセイカレント | 牡 2 | 56 | 坂井瑠星 | クビ | 9-10 | 35.5 | 486(±0) | 12.7⑦ | 矢作芳人(栗東) | 89 |
| 16 | ⑱ | ティクイットオール | 牡 2 | 56 | 岩田望来 | 2½ | 5-4 | 36.2 | 446(+2) | 181.0⑩ | 中竹和也(栗東) | 84 |

単勝②910円(5%) 複勝②270円(4%) ④170円(2%) ③880円(9%) 枠連①-②1,490円(7%)
 馬連②-④1,480円(6%) ワイド②-④580円(5%) ②-③2,660円(30%) ③-④2,500円(29%)
 馬単②-④3,700円(16%) 3連複②-④17,460円(57%) 3連単②-④③86,430円(290%)
 5重勝②①⑤②②381,640円(1,303票) 対象馬走: 中山10R/京都10R/中京11R/中山11R/京都11R



通過タイム: 600m 800m 1000m 上り: 800m 600m
 35.4 - 48.0 - 1:00.4 46.1 - 33.7

アラカルト

- ・川田将雅騎手はジャンタルマンタルで制した23年に続く朝日杯フューチュリティS4勝目。JRA重賞は24年12勝目、通算142勝目
- ・友道康夫調教師はドウデュースで制した21年に続く朝日杯フューチュリティS3勝目。JRA重賞は24年8勝目、通算71勝目
- ・モーリス産駒はJRA重賞通算23勝目
- ・ダイシンラーの岩田康誠騎手は騎乗停止のため横山典弘騎手に変更

アドマイヤズーム *Admire Zoom*

牡 鹿毛 2022.2.28生
北海道千歳市 社台ファーム生産
馬主・近藤旬子氏 栗東・友道康夫厩舎
馬名意味・冠名+母名の一部、素早く動く

プレイヤーホイルCAN系 F4-g

| | | |
|-------------------|----------------------|---------------------------|
| モーリス 鹿毛 2011 | スクリーンヒーロー 栗毛 2004 | グラスワンダーUSA ランニングヒロイン |
| | メジロフランシス 鹿毛 2001 | カーネギーIRE メジロモントレー |
| ダイワズーム 栗毛 2009 | ハーツクライ 鹿毛 2001 | サンデーサイレンスUSA アイリッシュダンス |
| | フォルナリーナ 鹿毛 1996 | Capote プレイヤーホイルCAN |

5代までのインブリード：サンデーサイレンスUSA M3×S4
Halo M4×S5×M5 Lyphard S5×M5

INTERVIEW

東礼治郎場長(社台ファーム)

理想通りの活躍が本当に嬉しいです

1歳セレクトセールに上場して、近藤オーナーから高評価を得て落札していただいた馬です。当歳時の担当スタッフ、イヤリングスタッフ、調教スタッフと、全セクションで自信を持って送り出した馬が理想通りに活躍してくれていることが本当に嬉しいです。また、開業したばかりの社台ファーム鈴鹿の調教馬から早速GI勝ち馬が出たことにも感謝、感激しています。

I.Terashima



モーリス産駒の本馬は10月に京都・芝1600m(内回り)の新馬戦でデビュー。序盤に他馬と接触するアクシデントがあった初陣は4着に敗れたが、同舞台の2戦目は2番手追走から徐々に抜け出して完勝し、素質の高さを印象付けた。この日は外回りコースにも難なく対応し、実績上位の面々を横綱相撲といえる取り口で撃破。晩成タイプが多かった父の産駒としては初の2歳GI制覇を果たした。

父モーリス

北海道日高町 戸川牧場生産 中央、香18戦11勝(天皇賞(秋)^{G1}、香港C^{G1}、香港マイル^{G1}、チャンピオンズマイル・香^{G1}、安田記念^{G1}、マイルチャンピオンシップ^{G1})、年度代表馬、最優秀短距離馬、特別賞、17年から日、豪で供用〔代表産駒〕ヒトツ Hitotsu(ヴィクトリアダービー・豪^{G1}、オーストラリアンギニー・豪^{G1}、ATCダービー・豪^{G1})、マズ Mazu(ドゥームベン10,000S・豪^{G1})、ジャックドール(大阪杯^{G1})、ビクシーナイト(スプリンターズS^{G1})、ジェラルディーナ(エリザベス女王杯^{G1})、アドマイヤズーム(本馬)、ノースブリッジ(札幌記念^{G2})、ダノンマッキンリー(スワンS^{G2})、マテンロウスカイ(中山記念^{G2})、ディヴィーナ(アイルランドトロフィー府中牝馬S^{G2})、シュトラウス(東京スポーツ杯2歳S^{G2})、シングルピンクルビー(フィリーズレビュー^{G2})、バンクモ Bank Maur(アリスタークラークS・豪^{G2})、他に重賞勝ち馬多数

母ダイワズーム

北海道千歳市 社台ファーム生産 中央29戦4勝(スイートピーS^{G2}、松島特別、デイジー賞)、障害2戦0勝

ヴィアメント(17 驕父キングカメハメハ)中央27戦4勝(白川郷S、福島中央テレビ杯)、障害4戦1勝、地方3戦2勝

ダノンプレット(18 社父キングカメハメハ)中央30戦4勝(神無月S、八王子特別)、地方1戦0勝

タイセイシュネル(19 牝父ノヴェリストIRE)中央2戦0勝、地方2戦0勝

アドマイヤズーム 本馬(22 社父モーリス)中央3戦2勝(朝日杯フューチュリティS^{G1}) 獲得総賞金77,762,000円
(24 社父ブリックスアンドモルタルUSA)

※16(流産)、20、21、23(不受胎)

祖母フォルナリーナ

北海道千歳市 社台ファーム生産 中央3勝(報知杯4歳牝馬特別^{G3}3着)、15年用途変更

マルカシリウス(03 社父フジキセキ)中央4勝(瀬戸特別、あやめ賞)、障害0勝、地方1勝

トーセンビュリー(06 社父スウェプトオーヴァーボードUSA)中央1勝

ダイワズーム(09 前出)

曾祖母プレイヤーホイルCAN

北米2勝(ナタルマS・加2着)、95年輸入、07年死亡、ストラテジックマヌーヴァー Strategic Maneuver(メイトロンS・米^{G1}、スピナウェイS・米^{G1}、デムワゼルS・米^{G2}、スカイラヴィルS・米^{G2})の母

5番人気の新星が2歳マイルの頂点へ

傑出した存在が見当たらず、混戦ムードに包まれた朝日杯フューチュリティSは、無傷の戴冠に挑むサウジアラビアロイヤルCの覇者アルテヴェエローチエと、未勝利戦、黄菊賞を連勝中のミュージアムマイルが3倍台のオッズで、2番人気を分けた。新潟2歳Sの勝ち馬トータルクラリティ、京王杯2歳Sを鮮やかに差し切ったパンジャタワートと、2戦2勝の両馬が2頭に続く支持を集めたものの、勝利を飾ったのは5番人気のアドマイヤズーム。2戦1勝、未勝利戦を勝ち上がったばかりの新星が堂々の戴冠劇を演じ、2歳マイル王の頂点へ駆け上がった。

舞台は京都の芝1600m。向正面

奥の発走地点からゲートが開くと、最内枠を引いたダイシンラーがお互いの出方を探り合うような先行争いから抜け出し、主導権を握る。スツと出足がついたアドマイヤズームの川田将雅騎手は離れた2番手につけ、ミュージアムマイル、トータルクラリティは直後の好位を追走。パンジャタワートは中団折り合いに専念しているうちにジリジリと位置を下げたアルテヴェエローチエは後方で未脚を温存した。

スローペースに持ち込んだダイシンラーを追い、川田騎手は早めに前へ並びかけて4コーナーをターン。直線に向くとライバルたちの機先を制してスパートにかかる。ラスト200mのラップは10秒9。鋭い加速で先頭へ抜け出し、後続を突き放したアドマイヤズームの脚勢は最後まで陰らず、ミュージアムマイル以下の反撃をまったく寄せ付けずに危なげのないフィニッシュを決めた。